

子ども成育環境デザインセミナー

保育施設の換気を考える

～ビル内保育園の排煙窓に着目して～

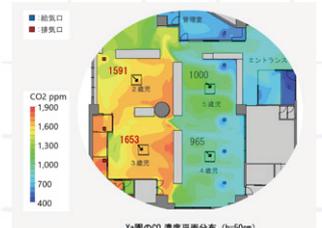
子どもの成育環境の改善を目的に研究者、保育者、設計者が集まり、活動しているNUL【子どもの成育環境デザイン】ユニットでは、近年ビル内保育施設の空気環境の調査とその改善に実践的に取り組んできました。その成果を広く共有し、さらなる改善を考えるためにセミナーを開催します。

2001年以降、待機児童対策で保育施設（屋外遊戯場）の設置基準が緩和されて以降、駅近の商業施設やオフィスビルに保育施設が作られるようになりました。開けられる窓がほとんどないビル内の施設は機械換気設備に依存しています。しかし、一般の施設とは利用者数も活動量も異なる保育施設では、必要な換気量が不足している実態が分かってきました。

セミナーでは、横浜市のビル内保育施設で取り組んだ空気環境改善のための開口部の改修事例を紹介いたします。そして排煙窓に関する課題も含め、良好な空気環境の保育施設づくりや改修についてディスカッションを交え考えます。



ビル内保育園の開口部。上部の排煙窓を換気にも利用しやすいよう改修した。



Y市園のCO2濃度平面分布 (n=50名)
ビル内保育園の調査より、換気設備だけでは十分な換気量が得られないケースがあることが分かった。

2023年 12月16日(土)
14:00～16:00

【参加費】 無料 先着100名

※100名を超える場合は入室できない場合があります。

Zoomオンライン配信

※横浜よりライブ配信

※申込者で希望する方には後日録画配信可能です。

【お申込締切】 12月8日(金)



申込フォームより、事前にお申し込みください。

<https://forms.gle/U1iPsBvAEdq81QCH7>

←お申込みはこちらから

【NUL】ネクスト・アーバン・ラボ

横浜国立大学がヨコハマ、かながわ地域を主に、教育・研究・実践活動を行い、その成果を発信する仕組み。ラボ内の複数のユニットは大学内だけでなく、学外の様々なステークホルダーで構成される。

【プログラム】

- 取り組みの背景 (田中稲子/横浜国立大学)
- 報告
 1. ビル内保育施設の換気状況
～窓開け換気と機械換気のちがいを～
(田中稲子/横浜国立大学)
 2. 窓を見直す改修とその効果
～横浜市の保育園を対象として～
(小西恵/園Power + 種市慎也/横浜国立大学)
- ディスカッション
「アフターコロナの保育施設的环境づくりを考える」
伊藤弓子、清水義文、村上美奈子、NULメンバー
- 質疑応答

【ディスカッションメンバー】



伊藤 弓子
社会福祉法人あおい会
理事長



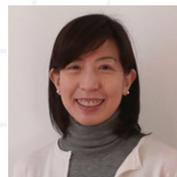
清水義文
SOU建築設計室 代表



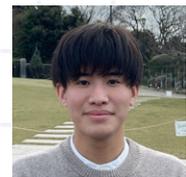
村上 美奈子
(株)計画工房 主宰
(一社)園Power 代表理事



田中 稲子
横浜国立大学都市イノベーション
研究院/都市科学部 教授



小西 恵
g.i.l.建築研究所 代表
(一社)園Power 理事



種市 慎也
横浜国立大学都市イノベーション
学府 博士課程後期3年

【共催】 横浜国立大学地域連携推進機構NUL【子どもの成育環境デザイン】ユニット
一般社団法人 園Power

【お問合せ】 横浜国立大学都市イノベーション学府修士1年 大西達也
onishi-tatsuya-kb@ynu.jp